

群集 7 ^{たんざわ} 丹沢山地



1. 森林管理署：東京神奈川森林管理署
2. 森林計画区：神奈川県森林計画区
3. 所在地：神奈川県足柄上郡山北町
4. 林小班：神奈川県 足柄上郡山北町玄倉 597 番 17 国有林 143 い外
5. 面積：880.85 ha
6. 設定年月日：平成 12 年 12 月（2000 年 12 月）丹沢山地森林生物遺伝資源保存林に設定
平成 30 年 4 月 1 日 旧丹沢山地森林生物遺伝資源保存林から名称変更
7. 法的規制：土砂流出防備保安林、保健保安林、国定公園第 1 種特別地域、国定公園第 2 種特別地域、
国定公園特別保護地区、鳥獣保護区特別保護地区、鳥獣保護区
8. 設定目的：蛭ヶ岳・棚沢・丹沢山にブナ群落、ユーシン沢にサワグルミ群落、ツガ群落、臼ヶ岳・
丹沢山塊にフジアザミ群落、鬼が岩に岩上植生、不動ヶ峰に風衝草原など多くの特定植
物群落を含んでいる。霧の多い森林に見られる豊富なコケ類等の着生植物など、極めて
多様性の高い植物相が形成されている。このため、ブナを主体とした地域固有の生物群
集を有する森林を保護・管理することにより、森林生態系からなる自然環境の維持、野
生生物の保護、遺伝資源の保護、森林施業・管理技術の発展、学術の研究等に資するた
め設定する。
9. 特 徴：標高500～1,670m。
本地域は関東山地の南部に位置していることに加え、南の箱根・伊豆地方及び富士山に隣
接していることから、いわゆるフォッサマグナ地域の植生要素と、内陸的な中部・北関
東の北方植物が混在する植生が形成されている。

海拔1,300m以上の山頂部には、ブナ・オオモミジガサ群落などが特異的に分布し、山腹及び山稜には、ブナ・ヤマボウシ群落が広く分布している。
特定植物群落に指定されている群落も多く、蛭ヶ岳のオオモミジガサ・ブナ群落、アズマネザサ・ブナ群落、ユースン沢のサワグルミ群落、ツガ群落、臼ヶ岳・丹沢山塊のフジアザミ群落、鬼が岩の岩上植生、棚沢・丹沢山のオオモミジガサ・ブナ群落、不動ヶ峰の風衝草原などが該当する。

10. 保護・管理及び利用に関する事項：保存地区の森林は、原則として人手を加えずに自然の推移に委ねるものとする。保存利用地区の森林は、原則として、保存地区の森林に外部の環境の変化が直接及ばないように緩衝の役割を果たすものとする。

